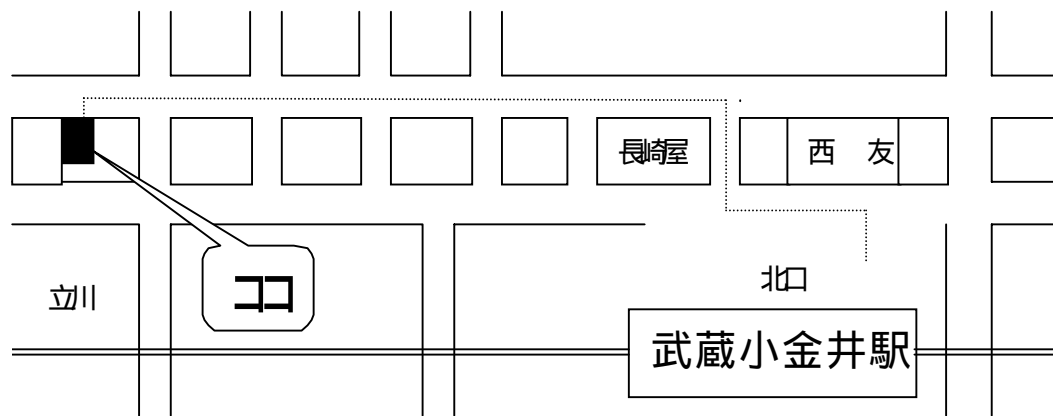


**第7回運営委員会を以下開催いたします！**

**日時: 2003年5月5日(月) 13:30 ~**

**場所: 小金井市上之原会館会議室A B (地図は下)**

- 議題: (1) 各地域、事務局からの報告**  
**(2) 第28回全国指導員学校について**  
**今回の担当は三多摩連協となります！**  
**(3) 「日本の学童ほいく」誌について**  
**還元金のシステムが変更になります！**  
**(4) 2003年度総会に向けて**  
**(5) その他**



武蔵小金井駅北口・徒歩約10分、上之原公園手前  
電話 042 381 9911

**第28回全国指導員学校の準備進む！**

第28回全国指導員学校は、三多摩連協が事務局担当です。午前中は武蔵野市民文化会館、午後は成蹊大学で開催いたします。チラシが完成し、各地域に送付いたしましたので、詳細はそれをご覧ください。

法制化に伴い、全国的には学童保育は急増していますが、開設したのはいいものの、何をすればいいのかわからない自治体もあり、新任で配置された指導員さんの中には、元気すぎたり、逆に大人しすぎる子どもたちを目の前にして、途方にくれている方々も少なくありません。近年、4月に指導員になったばかりで指導員学校に参加する指導員も急増しています。

もちろん、たった1日の研修で、抱えているさまざまな問題が解決するわけではありませんが、「指導員を続けてみようという気持ちになった」という感想は、毎年いただいています。三多摩連協としては、つつがなく運営がなされるよう尽力するつもりです。三多摩連協構成団体の皆様には、いろいろとお力をお借りすることになるかと思いますが、よろしく願いいたします。

**「日本の学童ほいく」誌の普及・拡大を！**

「日本の学童ほいく」誌は、今、普及・拡大のキャンペーン中です。三多摩連協は、少なくとも構成団体の全世帯にはチラシを配布しようと、全国連協から13000部のチラシをもらいました。ぜひ配布していただき、配布した後は、「ぜひ購読を！」の呼びかけを行ってください。現在購読者が、世帯数の1割に満たないところはぜひ1割の購読者を、1割を超えているところはぜひ2割の購読者を、実現してください。

多摩地域の学童保育は、民間委託、非常勤化のいっそうの進行、非常勤職員の雇い止め、そして「全児童対策」と、安上がりのみを目指す施策が次々に提起されてくるかと思えます。こうした状況の中、全国唯一の学童保育の専門誌である「日本の学童ほいく」誌を普及・拡大しておくことは、とても大切なことと考えられます。

もちろん、三多摩連協の財政にとっても、です。

**三多摩連協総会は6月29日(日)に！**

場所は、5月5日(日)の運営委員会の時には決定していると思いますが、現段階では未定です。

日時は、6月29日(日)13:00~17:00となります。その後、懇親会を行います。ご予約に入れておいてください。

なお、今年度も各市連協の総会の出席し、5分程度の挨拶の時間をいただきたく考えています。その際は、よろしくお願いいたします。

学習会の講師依頼の予定などありましたら、早めにご連絡を。